

我等 J.H.S. 中

江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）
夢をいただき、仲間とともに
未来をひらく子ども

江別第一中学校 めざす生徒像
「夢・目標に向かって自ら学び、対話を通して仲間とともに成長する生徒」
 令和 5年 4月28日

この校長室だより「我等一中(われら いっちゅう)」は、不定期に発行します。江別第一中の生徒の皆さんが頑張っているところ、きらりと光っている様子、一中生の自慢ができるところを共有し、発信することが目的です。他の人の姿から、「なりたい自分」探しのお手伝いにもなれば、うれしく思います。

授業に集中して臨む 真剣な眼差し

授業初日から、集中して学習にのぞむ、一中生の姿が見られました。

2・3年生の授業での集中はさすがだな、と思いました。1年生も、1日の目標にして、先生の話をよく聞く姿がみられました。

1年間の授業時間は 1,000 時間ほど。この時間を大切に使うことで、成果が現れます。



先生の話をよく聞き
静かにする

対話を通して学び合い、成長する姿



先生方は授業研究をすすめています。今年度の研究は、「自らの考えをもち、仲間と協力して課題解決する力を育てる授業づくり～自らの考えを広げ深める『対話』を重視した学習活動を通して～」です。今年度からの研究ですが、すでに様々な教科で実践されている場面があり、学び合う姿が見られました。自分の考えを人に伝えたり表現したりすることで考えが整理され、他の意見を聞くことにより考えが深まる、という仮説にもとづいた授業がすすめられます。